

I. 広東省

1 従化トレーニングセンター（従化競馬訓練場）が正式に使用を開始

●28日、香港競馬会従化競馬訓練場が正式に使用開始された。当日に開幕式典が行われた（29日付「南方日報」6面）。

※従化競馬訓練場では、現役のサラブレッドの訓練などを香港沙田競馬場の訓練センターと共に行う。4本のコースと最大650頭の競走馬を収容可能な厩舎、20の放牧休養エリアを備えている。

2 貴州省政府代表団が広東省を視察

●27日～29日、貴州省政府代表団が広東省を訪れ、視察・交流をした。27日に広東省・貴州省の両省が広州で貧困撲滅の協力深化についての座談会を行った。貴州省政府代表団は、広州の中心地、琶州インターネットイノベーション集合区、前海蛇口自由貿易エリア及び関連企業を視察し、都市建設計画、科学技術イノベーション、産業のグレードアップ、ビジネス環境の向上等の方面を詳細に把握した（30日付「南方日報」1面、4面）。

3 ファーウェイが知的財産権侵害で惠州サムスンを提訴

●30日、広州知的財産権法院で原告ファーウェイ、被告をサムスンとする審理が開始された。ファーウェイは特許侵害行為の即時停止と経済損失の1,500万元の損害賠償を求めている（31日付「南方日報」5面）

II. 広州市

1 張碩輔・広州市書記が東風汽車グループ会長と会見

●26日、張碩輔・書記が竺延風・東風汽車グループ党書記会長と会見した。張碩輔・書記は会見の前に東風日産の累計1,000万台生産達成と純電動自動車生産開始のイベントに出席し祝辞を述べ、自動車産業は広州市の支柱的産業であり、東風自動車は広州で新エネルギー自動車等のイノベーションを発展させ、ウィンウィンの関係を築きたいと述べた（27日付「広州日報」5面）。

※日産自動車は27日、日産ブランドとしては中国市場で初めて投入する電気自動車「シルフィ ゼロ・エミッション」の生産を現地で開始したと発表。

2 広州博覧会の成約総額は2.65億元

●27日、第26回広州博覧会が閉幕した。国内外からのべ20万人以上が訪れ、成約総額は2.65億元だった（28日付「広州日報」4面）。

3 8月の広州市のナンバープレート平均取引成約価格は31,654円

●8月の広州市のナンバープレート競売結果が公表され、個人用のナンバープレートの最低取引成約価格は25,500円、平均取引成約価格は31,654円で先月比24,498円下落した。業務用ナンバープレートの最低取引成約価格は12,000円で、平均取引成約価格は25,880円で先月比44,199円下落した（28日付「広州日報」15面）。

4 長沙市政府代表団が広州市を視察

●29日～30日、張碩輔・広州市書記、温国輝・広州市長が湖南省政府代表団一行とそれぞれ座談会を行った。代表団一行は、琶洲インターネットイノベーション集合区、花城広場、広州邁普再生医学科技公司、樂金顯示公司、広州開発区政務服務センターを視察した（31日付「広州日報」1面）。

5 李玉妹・省常務委員会主任が新潟県議会代表団と会見

●29日～1日、沢野修・新潟県議長率いる新潟県議会代表団一行が広東省を友好訪問した。30日、李玉妹・省常務委員会主任が広州で代表団一行と会見した。沢野団長は、新潟県は地理的に優越的な場所にあり、観光資源も豊富であり、産業の多元化も発展しており、双方が観光、農業、科学技術領域で幅広く協力し、双方が経済・社会面で協力していくことを望んでいると述べた（31日付「広州日報」3面）。

Ⅲ. 深セン

1 王偉中・深セン市党書記が中国農業科学院一行と会見

●28日、王偉中・党書記が張合成・中国農業科学院党書記一行と会見した。双方は、人材育成、農業科学技術の発展と成果を応用すること等で協力し、中国の農業の現代化を更に貢献していくと述べた（29日「深セン特区報」3面）。

2 長沙市政府代表団が深セン市を視察

●28日～29日、長沙市政府代表団が深セン市を視察した。王偉中・深セン市党書記と胡衡華・湖南省党書記、胡忠雄一行と座談会を行った。代表団一行は、ファーウェイ、天安雲谷、科陸電子、前海蛇口自由貿易エリア、深セン湾創業広場、三諾グループなどを視察した（30日付「深セン特区報」3面）。

※科陸電子は、電子式電力量計や電子管理システムを手がける電機メーカー。13年に再生可能エネルギー発電分野に参入。100%子会社の科陸能源服務が投資を行っている。16年には韓国のLG化学と蓄電池を扱う合併会社を深センに設立した。

※三諾グループは「スマート生活」に関する事業を手掛けている。

IV. 福建省

1 内モンゴル自治区政府代表団が福建省を視察

23日～25日、内モンゴル自治区政府代表団が福建省を視察し、24日、福建・内モンゴル両省区が福州で座談会を行った。座談会では両省区各領域での協力関係について話し合った。内モンゴル自治区政府代表団は福州、泉州、アモイなどの、中科院海西研究院、星網鋭捷通迅有限公司、福州ソフトウェアパーク、海峡現代金融中心区、普江市都市展覧館、安踏公司、五店市伝統文化街区、アモイソフトウェアパーク三期、福建省自由貿易区アモイエリア、億連ネットワーク技術有限公司を視察した（26日付「福建日報」1面）。

※中科院海西研究院は、2010年、福建省政府と福州市政府が「第8回中国海峡プロジェクト成果交易会」において福州市に共同で設立した。中科院海西研究院は、海峡兩岸科学技術研究所、先進製造集積研究所、動力研究所、材料化学技術研究所を建設した。

（了）